

## 健康

### 「ふくしま健民カード」で楽しく健康づくりを

町では、日々の健康づくりの取り組みをポイント化し、基準ポイントに達した人には県内の協力店で割引やサービスが受けられる『ふくしま健民カード』を発行しています。7月から始まる総合健診受診もポイントの対象になりますので、ぜひ活用ください。

ポイント記入台紙は、保健福祉課の窓口や総合健診会場で配付します。また、スマートフォンをお持ちの人は、『ふくしま健民アプリ』からも参加できます。

#### ▼実施期間

7月1日(木)～3月1日(火)

#### ▼問い合わせ先

保健福祉課 健康づくり係

☎(62)2115

## 成人式

### 8月の成人式について

新型コロナウイルス感染症の

感染拡大防止のため、8月15日(日)の成人式は、時間を短縮して開催します。

#### ▼日時

8月15日(日)

午後2時～午後2時50分頃

#### ▼場所

学びいな

#### ▼対象者

平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれ

#### ▼その他

既に出席申し込みをいただいている人には、変更後の案内はがきをお送りしています。

まだ出席申し込みが済んでいない人は、生涯学習課へ至急お申し込みください。

#### ▼申し込み・問い合わせ先

体験交流館「学びいな」内生涯学習課 生涯学習係

☎(72)0180

## 相談

### 人権擁護・行政相談委員会合同相談会

町では、次の日程で人権擁護委員と行政相談委員の合同相談会を開催します。

#### ▼開催日時

8月6日(金)

午前10時から午後3時まで

## お知らせ

### 新しい後期高齢者医療被保険者証をお送りします

令和3年8月1日から後期高齢者医療被保険者証が新しくなります。新しい被保険者証は7月下旬にお届けする予定です。

#### ▼新しい被保険者証が届く人

7月31日時点で後期高齢者医療被保険者証をお持ちの人

#### ▼令和3年度被保険者証発送日

7月19日(月)

※7月31日までは、現在お使いの被保険者証を使用してください。

## 意見箱

### ご意見箱に寄せられたご意見と回答



#### ●就労支援事業所について

##### 【ご意見】

支援学校卒業後の進路の一つとして、障がい福祉サービスの「就労支援事業所」の利用がありますが、町内に「就労支援事業所」が1ヶ所しかないため、就労支援事業所を利用する場合は、町外の事業所に通所せざるを得ない状況です。その状況の改善策について伺いたい。

##### 【回答】

6月議会の一般質問「支援学校卒業後の就労について」を傍聴した複数の方からご意見をいただきました。

ご指摘のとおり、町内には「就労支援事業所」が1ヶ所(就労継続支援事業所B型…さぎそうの家)しかなく、事業所の定員

の関係から、新たに支援学校を卒業した方が事業所を利用できない状況にあります。

また、昨年度「障がい福祉計画」を策定するにあたり実施した、アンケート調査でも同様の意見がありました。障害福祉サービス事業所認定の窓口となる会津保健福祉事務所に確認したところ、自治体自ら事業所を開設している事例はかなり限定的(民間事業者の参入が見込めない地域など)であり、町が直営で事業所を開設することは困難であります。

そのため、町としては先進的な取り組みを行っている市町村や関係機関の情報収集や民間事業者への働きかけを積極的に行ってまいります。

また、障がい者総合支援法に基づき、障がい福祉の関係者相談支援事業者、障がい福祉施設関係者、保健・福祉・医療に関する関係者などで構成する「猪苗代町障がい者自立支援協議会」の役割の一つとして「地域資源の開発(地域の課題解決に向けた仕組みづくりの開発・改善)」があることから、同協議会でも現在の状況の改善について取り組んでまいります。

#### ▼問い合わせ先

保健福祉課 社会福祉係

☎(62)2115

#### ○場所

町役場1階 町民生活課

#### ▼問い合わせ先

町民生活課 国保年金係

☎(62)2114

## 有料広告募集中

町では、「広報猪苗代」に掲載する有料広告を募集しています。事業所の宣伝、広告などにぜひご活用ください。手続きや料金など、詳しくは下記にお問い合わせください。

☎総務課 秘書広報係 ☎(62)2111

## 善意をありがとうございます

○町一般廃棄物協同組合 図書カード 10万円分



宇南山忠明教育長に善意を手渡す大友代表理事(右から2人目)ら

町一般廃棄物協同組合は6月22日、和みいの図書充実のため、町に図書カード10万円分を寄付しました。同組合では、町図書館の充実と青少年の育成のため、毎年町に図書カードを寄付しています。

○社会福祉事業寄付金として

・ハツ橋設備(会津若松市) 500,000円  
建築設備事業などを展開するハツ橋設備は5月30日、同社の創業60周年を記念し、社会福祉に役立ててほしいと町に50万円を寄付しました。

# お盆期間中の町内医療機関の診療予定

○：診療可能日    ×：休診

医療機関名	日にち曜日	8/9月	8/10火	8/11水	8/12木	8/13金	8/14土	8/15日	8/16月	8/17火	8/18水	8/19木	8/20金	8/21土	8/22日
浅見クリニック (63) 2200	午前	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○
	午後	×	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○
小川医院 (62) 2132	午前	×	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○
	午後	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○
かねこクリニック (72) 0660	午前	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×
	午後	×	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×
野崎医院 (66) 2245	午前	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×
	午後	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×
マリアクリニック (66) 2700	午前	○	○	×	×	×	×	×	○	○	×	○	○	×	×
	午後	○	○	×	×	×	×	×	○	○	×	○	○	×	×
矢吹医院 (62) 2169	午前	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×
	午後	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×
町立病院 (62) 2350	午前	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×
	午後	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×

【夜間救急】 会津若松市夜間急病センター 会津若松市山鹿町 1－22 (謹教コミュニティセンター)  
☎(28) 1199

診療時間 年中無休 午後 7 時～午後 11 時  
受付時間 月～土：午後 1 時～午後 10 時 30 分  
日曜日および祝日：午後 6 時 30 分～午後 10 時 30 分

## 令和 3 年度自衛官採用試験日程

募集種目	資格	受付期間	試験日	試験場所
航空学生	海：18 歳以上 23 歳未満 高卒 (見込み含む) 空：18 歳以上 21 歳未満 高卒 (見込み含む)	7 月 1 日～9 月 9 日	1 次試験：9 月 20 日 2 次試験：10 月 16 日～21 日のうち指定する 1 日	1 次試験：郡山駐屯地 (予定)
一般曹候補生	18 歳以上 33 歳未満	7 月 1 日～9 月 6 日	1 次試験：9 月 16 日～19 日のうち指定する 1 日 2 次試験：10 月 9 日～24 日のうち指定する 1 日	1 次試験：会津若松市内 (予定) 2 次試験：郡山駐屯地 (予定)
自衛官候補生 (男子・女子)	18 歳以上 33 歳未満	年間を通じて行っています	筆記試験・口述・身体検査 受け付け時にお知らせします	筆記試験：会津若松市内 (予定) 口述・身検：郡山駐屯地 (予定)

【問い合わせ先】 自衛隊 福島地方協力本部 会津若松出張所 ☎(27) 6724  
会津若松市門田町大字黒岩字大坪 57-1

# 介護保険施設における食費・居住費の負担限度額等が令和 3 年 8 月から変わります

高齢化が進む中で、必要なサービスを必要な人に提供できるようにしつつ、負担の公平性と制度の持続可能性を高める観点から、負担限度額等が変更になります。

## ①介護保険施設入所者やショートステイ利用者の食費・居住費の助成制度が変わります

利用者負担段階		令和 3 年 7 月までの 預貯金要件	令和 3 年 8 月からの 預貯金要件
第 2 段階	本人および世帯全員が住民税非課税(※)で、年金収入額＋合計所得金額が年額 80 万円以下	単身 1,000 万円 夫婦 2,000 万円	単身 650 万円、夫婦 1,650 万円以下
第 3 段階①	本人および世帯全員が住民税非課税で、年金収入額＋合計所得金額が年額 80 万円超 120 万円以下		単身 550 万円、夫婦 1,550 万円以下
第 3 段階②	本人および世帯全員が住民税非課税で、年金収入額＋合計所得金額が年額 120 万円超		単身 500 万円、夫婦 1,500 万円

※世帯分離している配偶者を含む

Point2 食費の負担限度額の  
見直し <施設入所者とショートステイ利用者の食費の限度額が変わります>

利用者負担段階	施設入所者		ショートステイ	
	令和 3 年 7 月まで	令和 3 年 8 月から	令和 3 年 7 月まで	令和 3 年 8 月から
第 2 段階	390 円	390 円	390 円	600 円
第 3 段階①	650 円	650 円	650 円	1,000 円
第 3 段階②	650 円	1,360 円	650 円	1,300 円
限度額の対象でない人※	ご負担いただく額は、施設と利用者の契約により決められています。			

※食事の提供に要する平均的な費用の額 (基準費用額) は、1,392 円から 1,445 円 (日額) に変わります。  
(注) 居住費の負担限度額は変更ありません。また、生活保護受給者や高齢福祉年金受給者等 (第 1 段階) の負担限度額は、食費・居住費ともに変更ありません。

## ②毎月の負担上限額 (高額介護サービス費) が変わります

介護サービスの利用者と同一世帯に、年収約 770 万円以上の 65 歳以上の人がいる場合、毎月の負担上限額が以下のとおり変わります。

利用者負担段階		世帯のサービス上限額	
		令和 3 年 7 月まで	令和 3 年 8 月から
現役並み所得者	年収約 1,160 万円以上	44,400 円 (世帯)	140,100 円 (世帯)
	年収約 770 万円以上 約 1,160 万円未満		93,000 円 (世帯)
	年収約 383 万円以上 約 770 万円未満		44,400 円 (世帯)

●問い合わせ先 保健福祉課 高齢者福祉係 ☎(62) 2115